自動バックアップ（アプリを使用）／デイリー・クラウド

この（自動）バックアップは、すべての **SMS ソフトが完全に停止**している時間帯に実行することを前提としています。（**デイリー、クラウドバックアップ**を**セットで**行います ）

バックアップ設定作業は、**メインのパソコン（データベースが入っているパソコン）**で行ってください。

❶ デスクトップ画面の右下部、タスクバーの
『 ∧ 』のマークをクリックして
『**クラウドセットアップ**』というアプリが
常に立ち上がっているかを確認します。

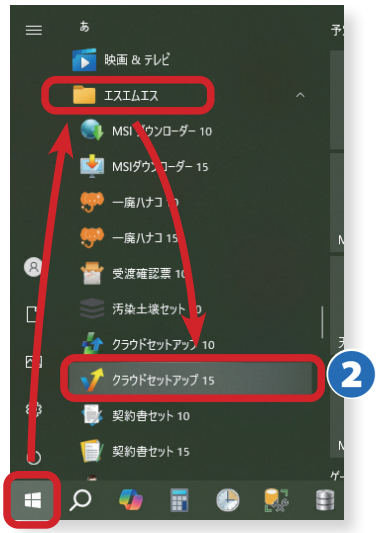


❷ ❶ **に表示のない場合**

Windows スタートメニュー
→（『あ』の欄 ）エスエムエス
→ クラウドセットアップ 16 をクリックして
『**クラウドセットアップ 16**』**を起動**します。

（『はい』または『いいえ』を選択するメッセージが表示された場合は、『はい』をクリックします）

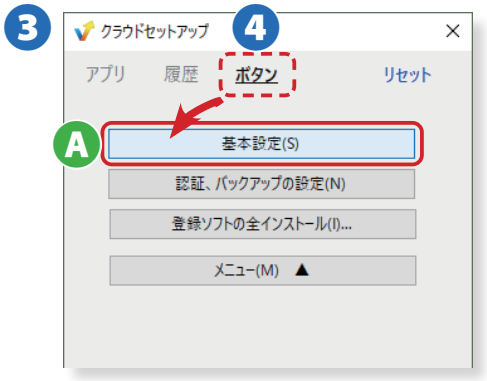
❶ に表示されるようになります。



❸ デスクトップ画面、❶ に格納された
『**クラウドセットアップ**』**アイコン**を**ダブルクリック**して、『**クラウドセットアップ**』**画面**を開きます。

❹『**ボタン**』タブを選択・表示します。

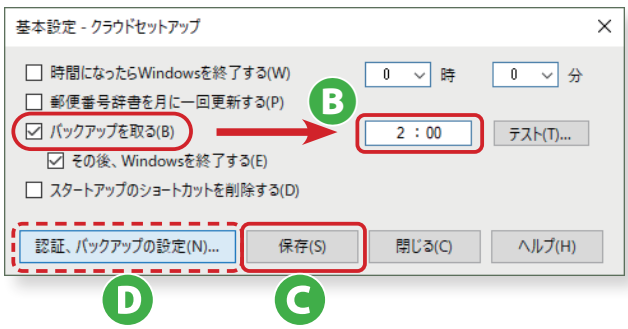
『**基本設定 (S)**』ボタン（ Ⓐ ）をクリックして
『**基本設定**』画面を開きます。



❺『**基本設定**』画面で設定を行います。

☑ **バックアップを取る** に**チェック**を入れ、バックアップを実行する **時刻** を指定します。（ Ⓑ ）

その他、必要な項目にもチェックを入れ、『**保存**』ボタン（ Ⓒ ）をクリックして設定を保存します。



6『**認証、バックアップの設定 (N)…**』ボタン（ D ）から『**バックアップ設定**』画面を開いて設定します。

A デイリー　　下記の項目を設定して『**保存**』（ E ）をクリックします。

● **コピー先フォルダ**

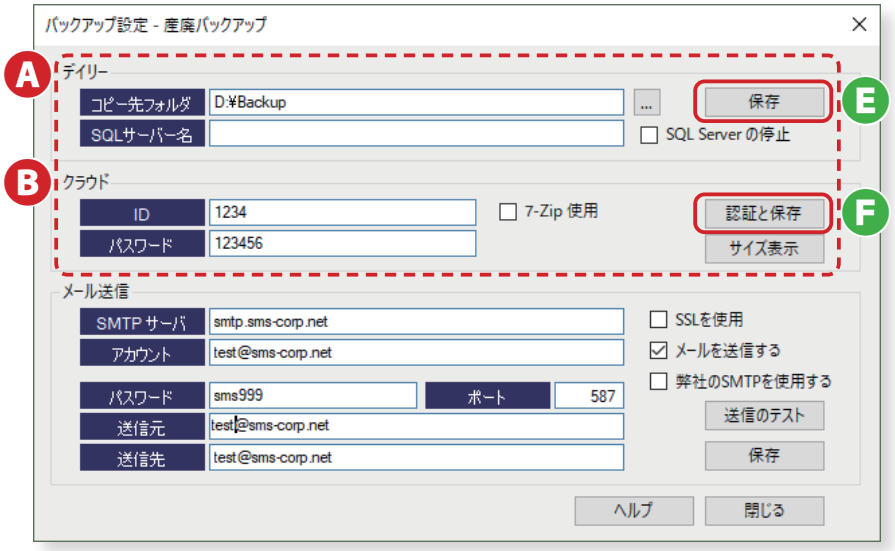
参照ボタン『**…**』を使って『保存先のフォルダ』を選択指定します。

● **SQL サーバー名**

空白 のまま

□ **SQL Server の停止**

チェック **OFF**



B クラウド　　下記の項目を設定して『**認証と保存**』（ F ）をクリックします。

● **ID**　　弊社との保守契約の **ユーザＩＤ**

● **パスワード**　　弊社との保守契約の **パスワード**

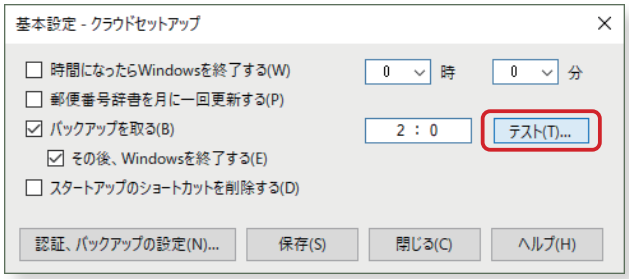
□ **7-Zip 使用**　　チェックを入れなくても問題はありません。
（4GB の容量オーバーの時は、自動的に 7-zip での圧縮になります）

データベース容量が、明らかに 4GB を超えていることを把握できている場合は、チェックを入れてご使用いただいて大丈夫です。

7『**閉じる**』ボタンで『**バックアップ設定**』画面を閉じます。

8『**基本設定**』画面に戻ると、『**テスト (T)…**』ボタンから、バックアップのテストを行うことができます。

◆ バックアップのテストは、すべての **SMS ソフトが完全に停止**していることを確認のうえ、行うようにしてください。



以上で、『**クラウドセットアップ**』**アプリを使用**しての、バックアップ設定は終了です。

ご注意 !!

◆『産廃イチロー』などの **SMS ソフト**が立ち上がっていると、失敗します。
バックアップ時刻には、必ず、**全てを閉じる**ようにしてください。

◆『**スクリーンセーバー**』や『**スリープモード**』でも失敗します。
それらは**解除**しておいてください。

◆『**クラウドセットアップ**』**アプリ**が閉じられていると、バックアップ処理自体が行われません。
常に立ち上げた状態（ 前ページ 1 ）にしておいてください。